



『人類に奉仕するロータリー』 Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・ジャーム 第2590地区ガバナー 高良 明

川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2016~2017

会長・戸張 裕康 幹事・都倉八重子 会場監督・江口 進 会報委員長・小泉 正博

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1・第3木曜日 PM12:30~ 第2・第4木曜日 AM7:30~ TEL.044-711-8855

第1366回 (本年度4回)

平成28年7月28日(木)

早期例会

点 鐘 戸張 裕康 会長

司 会 江口 進 会場監督

唱 和 「四つのテスト」

会員出席報告 神谷 直 親睦委員

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	26名	17名	9名	73.91%
前々回(7月14日)	欠席7名	Make up 3名		91.67%

欠席者：工藤会員、今井会員、高木会員、山本会員、河合会員、徳安会員

お客様紹介 戸張 裕康 会長

◆ 仁上 喜久夫 様 (元川崎中原 RC 会員)

ニコニコ報告 神谷 直 親睦委員

◆ 仁上 喜久夫 様 (元川崎中原RC会員)
ご挨拶に参りました。

◆ 戸張 裕康 会長 都倉 八重子 幹事
本日は仁上さんの「30年を振り返って」の卓話です。創立期の事を教えて頂ければと思います。長い間ご指導有難うございました。そして、お疲れ様でした。また、昨今の夏の高校野球甲子園予選大会、社会人の都市対抗野球と大いに盛り上がり、彼らの全力プレーから元気をもらいました。

◆ 山田 一之 会員
中原クラブ創立時から永い間ご苦勞様でした。退会と聞いて驚いています。「老兵は静かに去る」これ程かっこ良いものはない。入会があれば退会もあり、それは人の世の常。余生、仕事は若い人達に！！ゆっくり夫婦共のんびりお過ごしください。

◆ 親睦委員会一同
仁上さん、有難うございました。仁上さんの標榜した「ほのぼの例会」の文化を引き継いでいきたいと思ひます。

◆ SSA一同
いよいよ梅雨も開けそうです。会員の皆様も体調管理にはご留意されますようお願い致します。仁上さま、本日はようこそお越し下さいました。宜しくお願ひ申し上げます。

「みんなニコニコ」

仁上さんいつまでもお元気で！！！！

若狭 滋則 会員・島田 叔昌 会員・会田 公雄 会員
市川 功一 会員・小泉 正博 会員・古越 孝男 会員
高瀬 建夫 会員・小林 正樹 会員

ニコニコボックス	本日	23,000円	累計	90,000円
記念日ニコニコ	本日	0円	累計	0円

今日の一言 小泉 正博 会員

「道徳を忘れた経済は、罪悪である

「経済を忘れた道徳は、寝言である」

これは小田原城がリニューアルしたという事で訪れた時に、隣の二宮尊徳を祀る「報徳二宮神社」を同時に参拝した時に見つけた「二宮尊徳語録」の一部です。二宮翁は江戸時代後期の人ですからロータリーが生まれる前からこのような思想が存在していたこととなります。何と考へ深い事でしょう。皆さんは、今、忘れ去られつつある職業奉仕をどう思いますか。

会長報告 戸張 裕康 会長 (8月4日)

1. 理事会の報告
2. ロータリー米山記念奨学会より、奨学生証が届きましたのでお渡し致します。
3. 新城鈴虫愛好会より、第35回かわさき鈴虫祭りへの協力依頼の文書が届いております。
4. 地区からの来信
 - ① 国際奉仕委員会より、アンケートへの協力依頼がきております。 ※提出期限：8月10日
 - ② 米山記念奨学委員長会議開催のご案内。
日時：2016年8月25日(木) 15:00-17:00
場所：メモワールプラザソシア21
※出席依頼：米山記念奨学委員長
 - ③ ロータリー財団セミナー開催のご案内。
日時：2016年9月12日(月) 15:00-17:30
場所：メモワールプラザソシア21
※出席依頼：会長・R財団委員長
5. 公財)ロータリー日本財団より、確定申告用の領収書が届きました。(2016年1月1日~6月30日分)ご協力いただきました皆様にお渡し致します。確定申告時まで大切にご保管ください。
6. 川崎鷺沼 RC より活動計画書をお送り頂きました。
7. 他クラブ例会臨時変更 本日は、ございません。

卓 話 仁上 喜久夫 様 (元川崎中原 RC 会員)

「30 年を振り返って」



数か月前に次年度プログラム委員長になる鈴木さんから「30 年を振り返って」という題で卓話をして欲しいとの依頼を受けました。そんな分けて、最初に私のロータリーのこれまでの経緯からお話させていただきます。

最初に昭和 47 年に川崎北 RC に入会し(川崎中 RC が創立した年でもあります) 16 年目に入った時、ちょうど川崎北 RC の津田ガバナー年度であり、なぜか地区の拡大増強委員長であったため、新クラブの結成が責務になっていました。縁があつて息子のように可愛がってくれた足立三治さんが特別代表に決まり、彼の勧めもありまして私が初代会長という事で川崎中原 RC が発足しました。内心では川崎北クラブに残っていると 16 年も経っているのでは会長をやる宿命にあり、大店のクラブよりもこれからできる、多分 15~6 人位になる小さなクラブの会長の方が楽かなという思いと、何もできていないクラブよりも、ロウるさい事はあつても組織がしっかりしているクラブの方が楽なのかなーとの思いがありましたが、決まったものはしょうがないという覚悟で臨んだように思います。そして、ロータリーでの思い出ですが、川崎北クラブの幹事を務めている時の事でしたが、皆さんよくご存じの岡本クラブ会長年度で、ある先輩会員に呼ばれて、君が幹事になってから例会場が暗いんだよなーと言われ、私は、てっきり明かりが足りなくて暗いと思っていましたら、そうではなくてクラブの雰囲気は暗いんだよと言われました。会長に相談したらそんなことはほっとけば良いんだよ言われましたが、幹事としてはそうもいかず、ずいぶんと心を痛めた記憶が思い出されます。それからまたもう一つ、ローリーの詳しい法律の専門家である先輩会員から、ロータリーの幹事とは国で言えばどんな立場だと思つて尋ねられたので、内閣官房長官あたりですかねー、そして会長が総理大臣だと思つてと答えたなら、そうじゃなくて、幹事が総理大臣なんだよ、会長は天皇陛下で、飾りなんだよと言われました。このように色々な人がいたというのが川崎北 RC での思い出です。ところでこの中原 RC の時の思い出ですけれども、会長をすることになった時に、例会を皆さんにどのように楽しくして頂くかと考えていたところ、当時 NHK のアナウンサーだった鈴木健二さんと食事をする機会があつて、その鈴木さんの受け売りなんですけれども、教養って何だか知つてると聞かれました。そして、本当の教養とは「人と会つて、その人と話をして、それを聞いて、ほのぼのした感じを後に残してくれる人、こういう人のことを言うんですよ」と言われました。なるほど、いい言葉だなーと考え、例会の名前を「ほのぼの例会」と皆様に提案しました。これが「ほのぼの例会」の謂れです。ところがこれには落ちがありまして、サラ金にほのぼのを使ったゴロがあり、ロータリーと一緒にしてはマズイなーと思つた事が思い出されます。また、特別代表の足立三治さんが書かれたニコニコがあまりにも達筆の為、解読できず苦労したことがありました。機会がありましたら、

足立さんの墓碑をご覧いただければ分かると思いますが、見事なものです。何れにしましても、この「ほのぼの」の思いを大切にしてきたように思います。ロータリーは経済人の集まりだとか、知識人の集まりだとか言われますが、それはその通りなのでしょうけれども、そんなに難しく考えないで、みんな仲良く、年の差なんかを考えずに(私は考えたことはありませんが)、気楽に話ができる場であり続けことが良いのではないかと考えています。私も今年で 88 歳になり人生の半分の 44 年間をロータリーで過ごしてきました。世間でいう後期高齢者で、体力が衰えてきたのも当然のことだとは思っていますが、やむをえない事情があり、体を動かすことが出来ない状態ではなく、またなりたくもありませんが、出来るだけ体を大事にして 3 年でも 5 年でも長く勤めたいと思っています。また、その辺の事をお含みして頂けてたらと思っています。長い間のお付き合い有難うございました。



会長・幹事より仁上さんいつまでもお元気で！！
仁上さんと例会出席者全員による記念撮影



【過ぎし時に敬意を表して:ポール・ハリス語録 3】

私の知る限りでは、ロータリーには「できない」と「できる」との葛藤で、「できない」が永遠の勝利を収めたことは一度もありません。広大なビジョン、崇高な目的は必ず勝利を収めます。

(米国、イリノイ州、シカゴで開かれた1930年RI国際大会でのメッセージ)

8月11日(木)	休会(祝日)	
8月18日(木)	会員増強月間卓話	H 精養軒 12:30